



発行所 平市田町75番地 常磐毎日新聞社 電話 2104・2105番 甘太郎 眞根井菓子店 平市銀座四二五〇

知事選に党員出馬とせらる

民社党の県連大会開く 内郷

第六回民社党県連大会は二十九日午前十一時から内郷市公会堂で西尾末広委員長が幹事部を起し、代議員約四百人が出席して開き、新年度活動方針を決めたあと、参院選の基本方針を打ち出した。

国会秋には解散

西尾委員長が記者会見

民社党西尾末広委員長は第一回春開かれた県連大会で、この遊説のため、参院選に解散の旨を述べた。西尾委員長は記者会見で、参院選に解散の旨を述べた。

農漁村地区に多い

小中学校の寄生卵検査

平保健康が三十八年一月から二月末までに実施した管内小中学校児童の寄生卵検査結果によると、農漁村地区の子どもの寄生卵の割合が都市部より多いことがわかった。

新年度に全面舗装

田上荒川線 改良工事急ピッチ

平野町から磐城市方面に伸びる田上荒川線は、東道平一線、磐城線への編入などから改良工事が急ピッチで進められているが、近々路盤改良と一部舗装を終わらせ、新年度に全面舗装の見通しが立った。

大浦育で役員改選

四倉町大浦地区青年団(團長草野一郎氏)では二十二日午前九時半から同町公民館大浦分館で開いた今年度事業報告、会計報告などの役員改選が行われた。

小名浜港に二千八百万円

新年度の港湾整備事業費

運輸省は今年度の内地港湾整備事業費の各港別補助交付金配分額を発表した。これによると、小名浜港は二億八千万円がそれぞれ配分された。

裏と表

地べたも空気も満ちた春がはじまっている。春の訪れは、心も浮きあがった。海辺では若芽の緑が目にしみて、春の訪れは、心も浮きあがった。

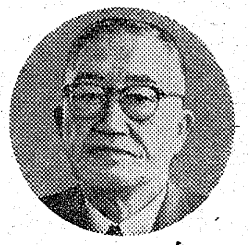
愛の血液

二十七日後九時三十分、北沢城市津町運送店運手吉原文夫さん(三十七)は三輪車を運転、同車の後部座席に同乗していた三歳の子供が、右側通行を無視して、急ブレーキを踏んだ。

天竺

【今晚】今晩晴れたり曇ったり一時にわか雨。【あす】北よりの風、晴れときどき曇り。【海上】多少風波がある。

読者と共に15年!



社会福祉相談所開設の祝辞 勿来市長 赤津庄兵衛

この度、常磐毎日新聞社が創立十五周年の記念事業として、社内「社会福祉相談所」を開設することは、まことに好企画であることと存じ御同慶にたえません。いまや、新産業の本指針を受け今後更に大きく躍進することが約束された当地域において新聞事業の果す社会的役割は益々大なるものがあり、常磐毎日新聞社が、この役割を強く認識され、社会福祉事業を実施いたしますことは、地域住民の最も慶びとするところであると存するものであります。

勿来市

昭和三十九年三月三十日

